

サイレン

<ES800SRN>

データシート

簡易マニュアル



«特長»

- ・屋内用威嚇装置です。
- ・チャイムとしても使用できます。
- ・取付台座から外すと異常警報がなります。(タンパ)
- ・1コントロールパネルへの接続台数は3台です。

カテゴリ	仕様
無線	通信範囲:約300m(遮蔽物なしの場合)※各デバイスとコントロールパネルの通信距離 ECOP双方向無線プロトコル データセキュリティ:128bitAES暗号化 周波数: DSSS 2.4GHz帯
機能	警報音:85dB(1m) タンパスイッチ:取外し検知 チャイム機能 最大接続台数:3台(コントロールパネル1台につき)
電源	単三電池 4本(動作目安:約2年)
本体サイズ	サイズ:W 120mm×H 120mm×D 39mm 重量:250g(本体190g+単三電池4本60g)
動作環境	保存周囲温度:-20℃~50℃ 動作温度:0℃~50℃ 湿度:最大95%(結露無きこと)

※本仕様書は品質向上の為、予告なく変更する場合がございます。

<サイレンの接続>

※本機の設定にはコントロールパネルが既にインターネットに接続されており、TAGURI@HOMEアプリの初期設定が完了済みであることが必要です。

※本機の設定は取付を行う前に、コントロールパネルの近くで行うようにしてください。

- ①TAGURI@HOMEアプリ  を開きます。
- ②アプリ画面左上の  をタップし、メインメニューを開きます。
- ③メインメニューの  機器 をタップし、機器画面を開きます。



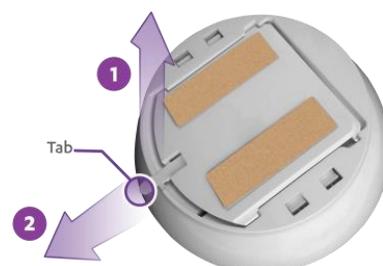
- ④機器画面上部の  新しい機器の追加 をタップし、新規機器追加画面を開きます。



- ⑤新機器追加画面で  サイレン をタップし、サイレンの接続画面を開きます。



- ⑥サイレン本体裏側下部のタブを軽く持ち上げながら、左図の②の方向にスライドさせて、電池ボックスのフタをはずします。
※接続画面を開く前に電池を入れると、コントロールパネルと本機の接続ができません。



- ⑦接続画面を開いた状態で手順⑥で開けた電池ボックスに単3形アルカリ乾電池を4本挿入します。電池を挿入したらフタを閉めてください。



- ⑧サイレンとコントロールパネルの接続に成功すると機器名の入力を求めるウィンドウが表示されます。

機器は正しく追加されました

サイレン

機器の名前を変更するには設定をタッチしてください。

設定

OK

- ⑨任意で機器の名前を入力し[OK]をタップしたら接続設定は完了です。

<サイレンの設置>

※両面テープの粘着力が低下し本機が落下する恐れがあるため、壁面等の設置場所を清掃し、ほこり等が付着していない平らな面に本機の設置を行ってください。

- サイレン本体の両面テープを使用し、設置場所にしっかりと貼りつけてください。
- サイレン本体下部のタブが地面に対して垂直方向になるように取付をおこなってください。

- サイレンの動作について
警戒中異常検知時 = ビープ音
スマートルール設定時 = チャイム音1回or2回

